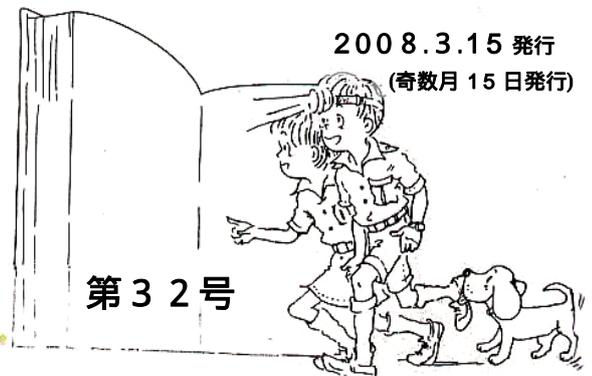


にのみやまちとしょかん 図書館だより

第 3 2 号



特集

近隣の図書館も利用できます

近隣市町の図書館を訪れたことはありますか？1992年に結ばれた3市2町（平塚市、伊勢原市、秦野市、大磯町、二宮町）の利用協定や1998年からの二宮町・中井町間の利用協定により、二宮町民であれば誰でも近隣の図書館が利用できます（小田原市とは利用規定により相互で行っています）。また、2005年12月からは東海大学付属図書館の利用も可能となっています。そのほか、神奈川県立図書館や県立川崎図書館は神奈川県民であれば誰でも利用できます。

今回の特集では、二宮町民が利用できる各図書館の特色などを簡単に紹介します。

（蔵は蔵書冊数）

秦野市立図書館

:0463-81-7012
秦野市平沢 94-1
小田急 秦野駅 バス
文化会館前下車 徒歩1分

特色

- ・市民文化会館、総合体育館、運動公園と隣接
- ・歌人前田夕暮や郷土にゆかりのある文学者の資料を展示している「前田夕暮記念室」がある
- ・毎週土曜日、ホールで映画会(先着順定員 80 名)がある
- ・市役所前コンビニエンスストアでも返却可能

伊勢原市立図書館

:0463-92-3500
伊勢原市田中 76
小田急 伊勢原駅 徒歩 15 分

特色

- ・子ども科学館と併設の複合施設
- ・ホールで映画やアニメーションの上映を日・木定期で行っている
- ・図書館内に市民に開放しているミニギャラリーがある
- ・靴を脱いであがるたたみコーナー（4畳半）がある
- ・多数の作品を発表している作家の個別蔵書リストがある（内田康夫、司馬遼太郎、西村京太郎、平岩弓枝、池波正太郎、佐伯泰英）

東海大学付属図書館

湘南校舎
伊勢原校舎

蔵約 162 万 6 千冊 【湘南校舎】
:0463-58-1211
平塚市北金目 1117
JR 平塚駅 バス:東海大学正門前下車

利用対象：以下の3点を満たしている方

- 1.二宮町在住で、満 18 歳以上
- 2.二宮町図書館で利用登録をしている
- 3.研究テーマを持っている

利用の際は身分証と二宮町図書館のカードを持参して東海大学湘南校舎中央図書館に直接申し込みをしてください（館内閲覧は無料、貸出は有料登録要）

平塚市図書館

【中央図書館】

:0463-31-0415
平塚市浅間町 12-41
JR 平塚駅 徒歩 20 分
またはバス:日産車体前下車徒歩 3 分

特色

- ・中央図書館（約 42 万冊）のほか、分館（北・西・南）にそれぞれ特色がある
- 中央：地域関連資料が充実 鹿島孝二文庫、柿沢篤太郎山岳図書コレクション、水島チサ文庫

など個人文庫もあり

- 北：農業・園芸関係資料が充実
- 西：歴史書が充実
- 南：海や船・福祉関係が充実

- ・毎年夏の平和月間に平和に関する展示や目録の作成、映画の上映などを行っている
- ・平塚市美術館とのタイアップ展示を行うこともある

大磯町立図書館

:0463-61-3002
大磯町大磯 992
JR 大磯駅 徒歩 3 分

特色

- ・昭和 58 年度神奈川県建築コンクール優秀賞の建物
- ・特別収書として坂西文庫（坂西志保氏）、吉田文庫（吉田茂氏）、大岡文庫（大岡昇平氏）がある
- ・国府分館あり 読み物中心に蔵書約 2 万 1 千冊

中井町立井ノ口公民館図書室

蔵約 2 万 6 千冊 :0465-81-3311
中井町井ノ口 1843-1
JR 二宮駅 バス:井ノ口小学校下車
徒歩 1 分

特色

- ・図書館機能を備えた公民館施設

神奈川県立図書館

:045-263-5900
横浜市西区紅葉ヶ丘 9-2
JR 桜木町駅 徒歩 10 分

特色

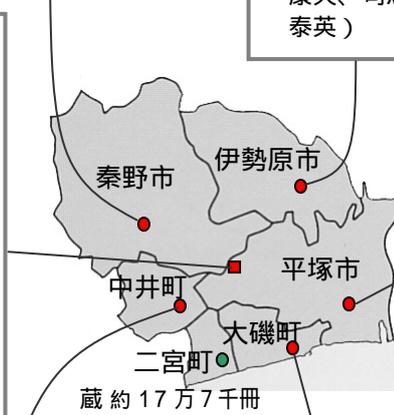
- ・「人文・社会科学系リサーチライブラリー」として、人文・社会科学系の資料が中心。県内図書館と相互に密接な連携を保ちながら、図書館サービスの向上を図る役割も担っている

神奈川県立川崎図書館

:044-233-4537
川崎市川崎区富士見 2-1-4
JR・京急 川崎駅 徒歩 15 分

特色

- ・「科学と産業の情報ライブラリー」として自然科学、工学、産業技術系資料が中心 2005 年からビジネス支援室も開設



上記各図書館の利用案内は「県立・近隣図書館案内」のコーナー（二宮町図書館入口脇）にもありますのでご覧ください。開館日や開館時間は、各図書館のホームページなどで最新の情報をご確認ください。また、神奈川県内の公共図書館の蔵書については、県立図書館の横断検索で調べることもできます（二宮町図書館のホームページからもリンクしています）。

新しく入った本 CD DVD

2008年1~2月新着分より

(著編者 / 出版社 / 出版年月 / 請求記号)

本

画像なし

『装丁の仕事169人
- BOOK DESIGN 2008 -』
(日本図書設計家協会編/玄光社/07.11/022.5 ♪)
現在活躍中のブックデザイナー・イラストレーター169人の作品を紹介。本の装丁・装画・造本設計について作り手の意見を知ること、本を「見る」目が変わります。

画像なし

『私の作る郷土料理』
(ふるさとごはん会編/マガジンハウス/06.9/596.2 ♪)
全国各地その土地ならではの料理の数々。滋養があり、おいしく、安心して食べることができる日本各地の郷土料理の写真とレシピが満載。自宅でも作って楽しめる郷土料理を多数紹介。

画像なし

『賞味期限がわかる本 - 冷蔵庫の中の「まだ食べられる？」を完全解決!全400品目!! -』
(徳江千代子監修/宝島社/07.10/498.5 ♪)
日常的に悩む食品の賞味期限を徹底調査。そのほかに食品添加物の安全性、食中毒の原因となる細菌の性質・症状などを一覧表で紹介。今だからこそ読んでおきたい一冊。

画像なし

『桃の花が咲いていた』
(山之口獭詩/童話屋/07.10/911.5 ♪)
貧乏詩人といわれた沖縄生まれの詩人、山之口獭の自叙伝的選詩集。結婚、貧乏、女房、娘、晩年などを語った詩を収録。「自己紹介」から始まり、「告別式」という詩で終わる全54編。

画像なし

『マユツバ語大辞典』
(塩田丸男著/新潮社/07.10/810.4 ♪)
「不正」ではなく「不適切」な行為。「デッチあげ」ではなく「誤解を招く」表現。「銀座」「チバリーヒルズ」...。怪しい、信用できないマユツバ語が、この世にはいっぱい。

画像なし

『戦火のバグダッド動物園を救え
- 知恵と勇気の復興物語 -』
(ローレンス・アンソニーほか著/早川書房/07.10/936 ♪)
バグダッド陥落後、貧窮した市民たちに略奪された動物園。自然保護活動家の著者が動物たちを救いに単身イラクへ乗り込む。罪なき動物たちを救うべく奮闘するノンフィクション。

録音 CD

画像なし

『ねこふんじゃったの謎』
(ヤッセ・ヴァルバマと子供たちほか演奏/
61分/201 ♪)
世界中のだれもが知っている超有名曲。だれが作ったか、だれも知らないけれど、世界各国で様々な曲名で親しまれています。ちょっぴり詳しくなれて、家族みんなで楽しめます。

映像 DVD

画像なし

(演奏者、出演者 / 収録時間 / 請求記号)

『フレデリック・バック傑作選』
(フレデリック・バック監督 ジャン・ジオノ原作/
69分/778 ♪)
「木を植えた男」でアカデミー賞を受賞した世界的なアニメーション作家の傑作集です。自然と人間との関わりを、素朴で優しい線描と流れるような映像で表現しています。



画像なし

今月の紹介本

『親子で歌いつごう日本の歌百選
- 親から子、子から孫へ -』
(文化庁編 上田信道解説 /
東京書籍/07.5/767.0 ♪)

ふう〜ん

ものの数え方 変幻自在の数え方		
ダンボール	空のもの ひとはこ 一箱	荷物が入ると いっかく 一荷
額	額だけ いっかく 一額	絵が入ると いっかく 一幅
葉書	書かないと いちよう 一葉	書くと いっつう 一通
馬	馬だけ いっとう 一頭	人が乗ると いっき 一騎
ベッド	家では いちだい 一台	病院では いっしょう 一床

3月の展示は、みんなで一緒に楽しめたり学べたりする本を集めてみました。展示テーブルよりご紹介する本は『親子で歌いつごう日本の歌百選』です。

文化庁の企画により一般公募で寄せられた895曲の中から選ばれた101曲が、カラーで見やすく、歌詞・楽譜付きで紹介されています。選ばれた曲は「世界に一つだけの花」「上を向いて歩こう」などの歌謡曲から「どんぐりころころ」など昔口ずさんだ懐かしい唱歌や童謡まで、バラエティに富んでいます。また、曲にまつわる親子の思い出などのエピソードは、思わずホロリとくるものやほほえましいものばかりです。改めて“歌っていいなあ”と感じられ、心があたたかくなります。親から子へそして子から孫へと、いついつまでも歌い継いでいきたいと思わせてくれる1冊です。

図書館発見 ⇨⇨⇨ 子ども向け行事

おはなし会・わらべうた・にんぎょうげき

図書館では幼少時から図書館や本に親しんでもらうため、子ども向けの行事を行っています。定例で行っているのは下記の行事です。

おはなし会（参加自由）

ボランティア団体「にのみやおはなし会」による語りや絵本の読み聞かせ、紙芝居などを図書館内おはなしのへやで行っています。各年齢に合わせた内容の3つのおはなし会が月に1回ずつあります。

- ・ちいちゃいおはなし会 2・3歳児とその親 第2水曜 10:00～10:30
- ・おおきいおはなし会 小学生～ 第3土曜 13:30～13:50
- ・おはなし会とおりがみあそび 幼児～小学校低学年位 " 14:00～15:00

わらべうたであそぼう！（午前:登録制(年度ごと入替)、午後:参加自由）

毎月第3金曜日、講師の先生によりラディアン和室で行っています。おはなしを聞く前の赤ちゃんの段階から親子で参加でき、なじみやすいメロディですぐ覚えられますので家庭でも遊んで楽しめます。午前のクラスは登録制です。

- ・0～3歳児とその親対象(登録制) 第3金曜 10:00～10:30 11:00～11:30
- ・幼児・小学生対象 " 15:30～16:30

にんぎょうげき大会（参加自由）

地域の方で構成されている人形劇団「てぶくろ座」と「ぐりぐら座」による人形劇を、年に一度ラディアン内で行っています。幼児から小学生低学年位までが対象の内容です。今年度の開催は3月25日(火)です。(詳しくはP4のお知らせをご覧ください。)

ベストオーダー
2008年 1月～2月
この期間に予約が多かった本です

【一般書 ベスト10】

- 1 ホームレス中学生 / 田村裕
- 2 女性の品格 / 坂東真理子
- 3 靖国への帰還 / 内田康夫
- 4 おひとりさまの老後 / 上野千鶴子
- 5 鹿男あをによし / 万城目学
- 6 阪急電車 / 有川浩
- 7 私の男 / 桜庭一樹
- 8 チーム・バチスタの栄光 / 海堂尊
- 9 陰日向に咲く / 劇団ひとり
- 10 こころげそう / 畠中恵

【児童書 ベスト5】

- 1 医学のたまご
- 2 No. 6 # 6
- 3 バッテリー (全6巻)
- 4 テラピシアにかける橋
- 5 黒魔女さんが通る!! Part 7

二宮ゆかりの人物

たかはし しんきち
高橋 新吉 (詩人)

相州二宮は、若かりし日の思い出がある。「ダダイスト新吉の詩」という詩集の巻頭に、私の写真がのっているが、あの写真をうつしたのは、二宮の写真館であった。(中略)それから、次のような短い、十二篇の、詩とも言えぬものが、あるが、これは、二宮の海辺の松原の、橋のそばにあった、商人の宿で書いたものである。私はこの宿に、一週間ほどいた。

(『湘南・箱根』所収 高橋新吉著「小田原まで」より)

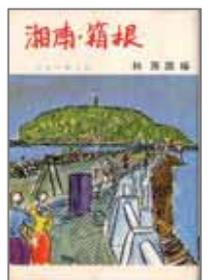
高橋新吉(1901～1987)は、明治34年愛媛県に生まれました。少年時代から島崎藤村や夏目漱石、ドストエフスキーなどを読みあさり、大正9年19歳の時、新聞「万朝報」の懸賞短篇小説に応募した「焰をかかぐ」が当選。その数日後、同じ「万朝報」に紹介されたヨーロッパのダダイズム宣言に強い衝撃を受けダダ(1)に傾倒し、大正12年刊行された『ダダイスト新吉の詩』により“ダダの詩人”の名を確立しました。翌13年には小説『ダダ』を出版しますが、同年“ダダイスト”を名乗ることをやめてしまいます。以前から新吉の精神と生活は常に極限状態にあったようで、精神錯乱に陥ったこともあるようです。『ダダ』では、異常な精神状態の新吉の姿がいか見られます。

冒頭の二宮の描写は、大正11年新吉が21歳の時、当時二宮に住んでいた武林無想庵(2)を辻潤(3)から紹介され訪ねて行った時の回想文です。無想庵宅にいた二人の若い娘が気になった新吉は、その後も何度か無想庵を訪れていたようです。二宮時代の無想庵の作品には新吉との関わりについては書かれていませんが、新吉の小説『ダダ』の中では無想庵との話や無想庵の妻文子(4)に追い帰されたこと、写真館や旅館の場所などが描かれています。

昭和10年34歳の時に詩雑誌「歷程」に参加した新吉はその後も数々の詩や小説を発表し、昭和47年『高橋新吉全詩集』で芸術選奨文部大臣賞を、昭和56年には『詩集・空洞』で日本詩人クラブ賞を受賞しました。また、若い頃から仏教思想に興味を持っていた新吉は、禅に関する書物や足利紫山老師との共著『臨済録』を出版したり、各新聞のコラムの連載も手掛けるなど、昭和62年に86歳で亡くなるまで意欲的に執筆活動を続けました。

冒頭で引用した『湘南・箱根』には湘南から箱根について書いた短篇が集められており、新吉の他にも堀口大学・高見順・芥川龍之介など、32人の著名な作家の作品が載っています。

- 1: “ダダ”とは、1916～22年頃欧米に起った反文明・反合理的な芸術運動。日本では高橋新吉が最初にダダの詩を発表したが、昭和初期には“ダダイズム”は終息した。
- 2: (1880～1962)小説家・翻訳家。本紙24号参照。
- 3: (1884～1944)詩人・翻訳家・評論家。1922年新吉と出会い、後ダダイストを称する。
- 4: (1888～1966)宮田文子。文筆家・新聞記者・女優・デザイナー。本紙27号参照。



『湘南・箱根』

このコーナーでは、二宮にゆかりのある人物や文学作品等をご紹介します。ここで紹介された人物や作品関連の情報がありましたら、図書館までお寄せください。

参考資料 『湘南・箱根』(林房雄・土橋治重編著/宝文館/1960/NY 効) 『日本近代文学大事典(第2巻、第4巻)』(日本近代文学館編/講談社/1977/R 910.2 二) 『新潮日本文学辞典』(磯田光一編/新潮社/1988/R 910.3 三) 『高橋新吉全集(第1巻～第4巻)』(高橋新吉著/青土社/1982) 『ブリタニカ国際大百科事典』(ティビーエス・ブリタニカ/1991/R 031 一)

お知らせ・お願い

住所や氏名、電話番号の変更がありましたら、お知らせください
住所変更の場合は新規に登録された時と同様に住所・氏名が確認できるものが必要です。変更後の保険証・免許証・自分宛の郵便物等をお持ちください。

パスワードの有効期限について

二宮町図書館ではセキュリティ確保のため、パスワードの有効期限を設定しています（最終変更日から1年）。個人情報を守るため、パスワードはホームページまたは館内利用者検索端末で定期的に変更してください。

県立・近隣図書館案内のコーナーができました

二宮町図書館入口脇に設置しました。ご利用ください。

行事

くわしくはお問い合わせください。

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



第2水曜日
ちいちゃいおはなし会



第3金曜日
わらべうたであそぼう！



第3土曜日
おおきいおはなし会 小学生から
おはなし会とおりがみあそび



第4日曜日
雑誌のリサイクルコーナー

展示テーマ

2月 一般 / 『おつとめご苦労様でした。』
児童 / 『やさいがでてる絵本』
A V / 『冬景色』

3月 一般 / 『家族で・親子で・夫婦で
遊ぼう！学ぼう！楽しもう！』
児童 / 『魔女！魔女！魔法使い！！』

特設展示

12～1月・・・『天璋院とその時代』
1月・・・『第138回 芥川賞・直木賞発表』

地域資料コーナー 展示ケース

1～3月・・・『二宮ゆかりの人物 塩崎彦市』
4～6月・・・『二宮ゆかりの人物 羽仁もと子』

書庫の本紹介コーナー

1～3月・・・『歴史小説 戦国武将編』
4～6月・・・『企業・経済小説』

利用者の声Q&A

Q: 返却期限を過ぎている人への対応は何かしているのですか？

A: 月に一度、督促の葉書を郵送しています。また、予約のついた資料が返却されない場合は、定期的に電話で返却のお願いをしています。予約の件数が増加し「予約している資料はまだですか？」と次の方からお問合せをいただくことが増えています。返却期限を守ってご利用いただきますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

にんぎょうげき大会

月日 3月25日(火)

時間 午前11時～12時

場所 ラディアンミーティングルーム2

てぶくろ座 「てぶくろ」

ぐりぐら座 「ぐりとぐら」

入場無料。事前申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

ひとつだけ ～編集後記にかえて

「どんなものを食べているか言ってみたまえ。君がどんな人であるかを言いあててみせよう。」
(ブリア-サヴァラン『美味礼賛』より)
私たちの体は食べたもので出来ている。食べることは生きることとイコールであるとも言える。けれども最近食への不安が募るような事件が頻発し、ニュースを聞いても「またか・・・」と思ってしまうほど不信感が蔓延している。作る人は食べる人のことを思い、食べる人は作ってくれた人を思って、心をこめて「いただきます」が言える世の中であってほしい。

編集・発行 二宮町図書館
住所 二宮町二宮1240-10
☎ 0463-72-6913
ホームページ <http://www.ninomiya-public-library.jp/>



図書館だよりテープ版もあります！お問い合わせください。